

平塚協会報

発行所 公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会 平塚支部 発行責任者 小笠原 仁志



新年を迎えて

神奈川労務安全衛生協会
平塚支部

支部長 菅原 晋太
《日産車体株式会社》



新年明けましておめでとうございます。

会員事業場の皆様には、当協会の運営に対しまして、多大なるご支援ご協力を頂いて居りますこと、改めまして感謝申し上げます。

また、昨年は平塚労働基準監督署をはじめ、関係官庁、諸団体のご指導、並びに役員・会員事業場の皆様のご協力により、平成 24 年度の事業計画を推進して来られましたこと、重ねて感謝申し上げます。

2012 年度は、グローバルではヨーロッパ財政をはじめとする不安定な世界経済や、記録的な円高など、アジアでは中国や韓国との外交課題、特に中国との貿易の悪化など

もあり、国内の復興需要はあるものの依然として厳しい状況が続いています。こうした環境にあっても、労務安全衛生に関する活動は企業活動の基盤であることを再度確認し、着実に歩を進めて行くことが大切です。

本年度は第 11 次労働災害防止計画の最終年度になりますが、当平塚労働基準監督署管内においては、死亡災害は 0 件、休業災害は 338 件で推移しています。(10 月末時点)

会員事業場におかれましては、「一人ひとりカケガエノナイひと」を胸に、リスクアセスメントの導入・展開をはじめ、安全衛生の更なる向上を目指し、共に頑張りましょう。

当支部は昨年 9 月より、新事務局長をお迎えし新たな体制となりました。不慣れ故、ご不便ご迷惑をお掛けしているところもあろうかと思いますが、皆様のお役に立てるよう誠心誠意頑張っておりますので、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

結びに、会員事業場の皆様のご発展とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

平塚労働基準監督署

署長 黒沢 武

新年明けましておめでとうございます。

平成25年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、日頃から会員の皆様方には当署の行政運営に多大なる御理解と御協力を賜っていることに対しまして、厚く御礼申し上げます。

さて県内の景気は昨年末にかけて、中国など世界経済の減速が県内経済に影響を及ぼして、緩やかな持ち直しの動きに足踏みがみられるといった状況にあります。県内の有効求人倍率(9月)も16か月ぶりに前月を下回っており、今後の雇用情勢については引き続き注視していく必要があります。

一方、昨年の当署管内の労働災害発生状況を見ますと全産業では休業4日以上災害が338件(10月末現在)と前年同期比で28件、9.02%の増加、死亡災害は0となっています。特に今年度は「第11次労働災害防止推進計画」の最終年度であることから神奈川労働局としては、昨年1年間の県内における「死亡者数45人以下、死傷者数6,000人以下」を目標に取り組んでまいりました。5月頃には災害増加傾向が認められたことから各方面に「緊急的な取組み」を要請し、さらに年末の2か月間は「死亡災害撲滅強調期間」として取り組んでいただき、皆様方のご協力に感謝申し上げます。11次防の実施結果がはっきりするのにはしばらく時間が

かかるかと思いますが、引き続き労働災害防止に向けての取組みをお願いします。

昨年を振り返りますと、工場の爆発事故、関越道での高速バスの事故、印刷業の胆管がん問題などいろいろな事案が新聞でとりあげられました。これらについては現在も原因究明や再発防止対策の検討が続けられているわけですが、これまでに報道された内容を見ますと、日常の基本的な安全衛生管理の重要性について思いを強くしたところです。日頃の安全点検、安全パトロール、リスクアセスメントの推進等を是非よろしくをお願いします。

法令改正関係では、労働契約法、労働者派遣法、高年齢者雇用安定法等について重要な改正がありました。今後はその周知につきましてもご協力をお願いします。なお、先の国会に提出されておりましたメンタルヘルス対策、受動喫煙防止対策の充実強化等を柱とした労働安全衛生法の改正案については、ご承知のとおり衆議院の解散により残念ながら廃案となりましたが、再度法案を提出する方向で検討されております。

最後になりましたが、会員事業場のますますのご発展と、本年が無災害で幸多き年となりますよう祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

平成25年 年間標語

安全が 最優先の我が職場 仲間を守る 家族を守る!

2013年 あけましておめでとうございます

神奈川労務安全衛生協会 平塚支部 役員一同

支 部 長	日 産 車 体 (株)
副 支 部 長	日 鍛 バ ル ブ (株)
副 支 部 長	横 浜 ゴ ム (株) 平 塚 製 造 所
副 支 部 長	(株)日立製作所 IT プラットフォーム事業本部 神奈川事業所
労務部会 部 会 長	富 士 フ ィ ル ム フ ァ イ ン ケ ミ カ ル ズ (株)
労務部会 副部会長	日 産 車 体 マ ニ ュ フ ァ ク チ ュ ア リ ン グ (株)
安全部会 部 会 長	三 菱 樹 脂 (株) 平 塚 工 場
安全部会 副部会長	日 本 ク ラ ウ ン コ ル ク (株) 平 塚 工 場
衛生部会 部 会 長	第 一 三 共 プ ロ フ ァ ー マ (株) 平 塚 工 場
衛生部会 副部会長	田 中 貴 金 属 工 業 (株) 平 塚 工 場
広報部会 部 会 長	(株) 藤 田 電 機 製 作 所
広報部会 副部会長	(株) コ ベ ル コ マ テ リ ア ル 銅 管 秦 野 工 場
常 任 理 事	(株) ト ー プ ラ
常 任 理 事	大 東 化 学 (株) 平 塚 工 場
常 任 理 事	(株) パ イ ロ ッ ト コ ー ポ レ ー シ ョ ン 平 塚 工 場
常 任 理 事	(株) 橘 田 生 産 工 業 所
常 任 理 事	関 西 ペ イ ン ト (株) 平 塚 事 業 所
常 任 理 事	ス タ ン レ ー 電 気 (株) 秦 野 製 作 所
監 査	市 光 工 業 (株) 伊 勢 原 製 造 所
監 査	古 河 電 気 工 業 (株) 平 塚 事 業 所
中央地区会長	日 産 車 体 コ ン ピ ュ ー タ サ ー ビ ス (株)
東地区会長	日 産 車 体 エ ン ジ ニ ア リ ン グ (株)
西1地区会長	平 塚 金 属 工 業 (株)
西2地区会長	(株) サ ン デ リ カ 平 塚 事 業 所
南地区会長	三 興 製 鋼 (株)
北1地区会長	(株) 不 二 家 平 塚 工 場
北2地区会長	第 一 三 共 ケ ミ カ ル フ ァ ー マ (株) 平 塚 工 場
馬入地区会長	日 本 特 殊 塗 料 (株) 平 塚 工 場
八幡1地区会長	横 浜 ゴ ム (株) 平 塚 東 工 場
八幡2地区会長	(株) 山 川 機 械 製 作 所
神田1地区会長	高 周 波 熱 錬 (株)
神田2地区会長	山 協 印 刷 (株)
大磯・二宮地区会長	日 本 端 子 (株)
秦野1地区会長	(株) 山 本 海 苔 店 秦 野 工 場
秦野2地区会長	富 士 ダ イ ス (株) 秦 野 工 場
秦野3地区会長	コ バ レ ン ト マ テ リ ア ル (株) 秦 野 事 業 所
秦野4地区会長	共 同 薬 品 (株) 秦 野 工 場
伊勢原1地区会長	グ ン ゼ 高 分 子 (株)
伊勢原2地区会長	伊 勢 原 工 業 団 地 協 同 組 合

従業員の健康を確保しましょう

ー定期健康診断における有所見率の改善に向けた取組の推進についてー

- 働く方々の健康について、労働安全衛生法に基づく定期健康診断における有所見率は過去10年の推移を見ると、平成11年の43%から年々増加し、平成20年には51%へと初めて5割を超え、平成23年には全国で53%、神奈川局管内で54%、平塚署管内で52%にまで増加しています。
- また、過重労働による脳・心臓疾患(「過労死」等事案)による労災支給決定件数も年300件台後半と高水準で推移しています。
- 過労死や職業性疾病を予防するためには、有所見となった状態の改善を図ることが重要です。
- 定期健康診断における有所見を改善するため以下の事項に取組みましょう。

具体的な取組事項

- (1) 定期健康診断実施後の措置 健康診断で異常の所見がある方について、医師の意見を勘案し、作業の転換、労働時間の短縮等の就業上の措置を確実に実施しましょう。
- (2) 定期健康診断結果の働く方への通知 定期健康診断結果を働く方へ確実に通知しましょう。
- (3) 定期健康診断結果に基づく保健指導 健康診断の結果、健康の保持に努める必要がある方については、医師や保健師による栄養改善、運動等の保健指導を行い、働く方自身も保健指導を利用して、その健康の保持に努めましょう。
- (4) 健康教育・健康相談等 健康診断の項目に、異常所見がある方をはじめ、働く方に対し、栄養改善、運動等に取り組むよう健康教育、健康相談を行い、働く方自身も健康教育・健康相談等を利用して、健康の保持に努めましょう。
- (5) 外部機関の活用 労働者数50人未満の事業場では産業医や衛生管理者が不在です。適切な保健指導、健康教育、健康相談を実施するため、各地区にある産業保健センターなど外部機関を有効に活用しましょう。

平塚地域産業保健センター

所在地 平塚市東豊田448-3 平塚市医師会内

☎0463-52-0 3 5 5 ☎0463-52-0 3 5 6)

■労働災害発生状況 (労働者死傷病報告件数)

(平成24年10月末現在)

		製造業	建設業	運輸業	陸上・港湾貨物 運送・取扱業	その他	計
平 塚 労 働 基 準 監 督 署	平成24年1月～10月 うち死亡災害	69	48	14	45	162	338 0
	平成23年 うち死亡災害	104	54	21	42	204	425 0
	平成22年 うち死亡災害	105	53	36 1	58 1	203	455 2
神 奈 川 労 働 局	平成24年1月～10月 うち死亡災害	829 11	650 8	280	638 2	2,482 11	4,879 32
	平成23年 うち死亡災害	1,122 8	914 23	335 1	832 9	3,390 13	6,593 54
	平成22年 うち死亡災害	1,169 8	890 17	342 2	865 7	3,308 18	6,574 52

緑十字賞受賞おめでとうございます!

—三菱樹脂・銀林光夫氏—

10月24日(水)から26日まで開催された「全国産業安全衛生大会」において、三菱樹脂㈱の銀林光夫氏が平成24年度「緑十字賞」を受賞されました。

この賞は中央労働災害防止協会が、長年にわたり我が国の産業安全又は労働衛生の推進向上に尽くし、顕著な功績が認められる個人及び職域グループ等(以下、「個人等」という)に対して緑十字賞を贈られるものです。

今回の受賞は、社内での安全対策の徹底ばかりではなく、その他の安全活動や指導が認められたもので、現在は支部講師としてもご活躍中です。

銀林氏のさらなるご活躍をお祈りいたします。おめでとうございます。

(事務局)



平成 24 年度神奈川労務安全衛生大会開催される



平成24年度神奈川労務安全衛生大会が、去る11月6日(火)川崎北・南両支部の運営により「川崎市教育文化会館」にておこなわれました。

大会は、第1部表彰式、第2部特別講演の2部形式で行われ、表彰式では労務

安全衛生功労賞が授与され、当支部より、

溝口 昭人氏 日産車体㈱

山口 智康氏 日産車体㈱

井上 昌巳氏 日本端子㈱

の3名が受賞されました。誠にありがとうございます。

また、支部別安全競争(労働災害統計)においても、当支部が提出率1位で努力賞を受賞しました。

今年度も提出率及び災害発生率についても上位となり、更に上位を狙っていきたいと考えております。

各事業場のご協力をお願い致します。

日鍛バルブ(株) 森川記

『メンタルヘルス基礎講座』開催される

10月1日(月) 当支部教室において、「メンタルヘルス基礎講座」の第一回目が17名の受講者の下で開催されました。

開講初日には、平塚労働基準監督署安全衛生課長の柴田英彦様に「労働安全衛生法改正の動向」について、改正の目的・全国労働衛生週間の概要・メンタルヘルス対策など大変興味深い内容について説明いただきました。

その後、東京工科大学産業保健実践研究センターの飯島美代子先生に「産業保健の基礎知識」として、職場からメンタル不調者を出さない為にどうするか。続いて「メンタルヘルス対策(2次・3次予防)」として、心の健康を保

つにはどうするかについて熱心な講義が行なわれました。当講座は年6回の開催を予定しています。是非多くの皆様の受講をお待ちしております。



(株)コベルコマテリアル銅管 五十嵐 記

支部産業保健活動委員会



はじめまして



はじめまして。古河電気工業㈱平塚事業所保健師の伊藤と申します。昨年4月に事業所内衛生管理室へ着任し、それから毎日があっという間で気がつく新しい年を迎え、月日の流れの早さを実感しています。

そんな中、労安協の産業保健活動委員会へ仲間入りさせていただき、昨年10月末に開催された「安全・衛生部会合同講習会」では、各事業所の安全

古河電気工業㈱平塚事業所

衛生管理室 伊藤 理恵

担当・衛生担当者の皆様とグループディスカッションを行い、共に学ぶ貴重な機会を与えていただきました。

事例検討を進める中で、自分とは異なる視点からの不安安全要因・健康阻害要因の新たな“気づき”を得られ、安全と衛生は車の両輪に例えられますが、この講習会を通じてそれを再認識する事ができました。事務局関係者の皆様、意見交換をさせていただいたグループの皆様方に深く感謝申し上げます。

本年も引き続きご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。



雑感

ご存知ですか?「大山の茶湯寺」

市光工業(株) 小島 利春

年が明け元旦にもなると、大山の阿夫利神社の参拝や初日の出など大山参りで多くの人が集まってきます。

昨年は近親で葬式を出すことになり、四十九日が過ぎほつとしていると、母が「次は百一日目に大山に行って拝んでもらう」と言い出しました。

平塚・伊勢原の地域ではこの様な風習がありますが、ご存知ですか?

〈百一日参りの由来〉

亡くなられた方の霊は四十九日まで其の家の棟の下にいて五十日めから黄泉路の旅へ出発します。残された家族が四十九日

に菩提寺に上げる四十九個のおもちを一日一日のお弁当とし家族の方が毎日お佛壇にそなえるお水でのどをうるおし百ヶ日めに極楽の門に至り佛様に成られます。

百一日は佛様と成られた故き人が御先祖様の仲間入りの為に我が家へ帰る日であり家族の方は故き人が無事に成佛したお礼詣りに大山茶湯寺へ参拝しますがそれを知っている佛様

は茶湯寺の石段で家族の来山を待っているといわれます。

大山の茶湯寺は開山以来九百年の傳燈を継承する秘法百一日茶湯供養を奉修しますが此の日供養したお茶がそれまでのお水にかわって新しい佛様に御先祖様と同じようにお茶湯するお佛壇の最初のお茶になるわけです。

茶湯寺参りの道すがら又帰り道によくいた人に逢えんとか聲を聞くとかいわれるのは茶湯寺の石段で待っていた故人の霊の喜びの表現かも知れません。



誓正山茶湯殿涅槃寺
通称大山の茶湯寺



事務局便り

日程	教育・講習会	教室
1月16日(水)・20日(日)	クレーン運転特別教育	支部教室・横浜ゴム
1月16日(水)	労務部会講習会	勤労会館
1月18日(金)	プレス金型特別教育	支部教室
1月29日(火)	交通KYT講習会	支部教室
2月1日(金)	支部産業保健活動委員会研修会	支部教室
2月6日(水)・7日(木)	KYTトレーナー研修(Ⅲ)	支部教室
2月8日(金)	安全管理者選任時講習(Ⅳ)	支部教室
2月18日(月)・19日(火)	職長安全衛生教育(Ⅶ)	支部教室
2月20日(水)	メンタルヘルス基礎講座(Ⅳ)	支部教室
2月25日(月)・26日(火)	職長安全衛生教育(Ⅷ)	支部教室
2月27日(水)・3月3日(日)	フォークリフト技能講習	支部教室・日産車体
3月7日(木)	人事労務基礎講座(Ⅴ)	支部教室
3月8日(金)	安全管理者選任時講習(Ⅴ)	支部教室

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。事務局一同

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年が皆様にとって良い年であることをお祈り申し上げます。

さて、昨年は良い年でした。いきなり何のことかと思いますが、JリーグサッカーJ2の湘南ベルマーレがJ1昇格を決めたのです。実は私(と家族も)は大のファンで、平塚競技場へ足を運ぶこともしばしばです。開幕前の予想はビリに近い順位でしたが、初戦で優勝候補の京都サングアを撃破、開幕8勝1分と破竹の勢い、その後は調子を

落としたりもありましたが上位に喰らいつき、最終戦で逆転昇格を果たしたのです。思えば2009年、やはり劇的な大逆転勝利でJ1昇格を決めましたが、成績は惨憺たるものでした。数々のワースト記録を打ちたて1年でJ2へ降格、しかし再びJ1のステージで戦う準備が整いました。

平塚地区の景気活性化の一助となるべく、勝って勝って勝ちまくって平塚パワーを全国に知らしめてほしいと思います。

改めて、良い年になりますように。

(株)藤田電機製作所 小笠原 記